

定期報告

2011年5月31日(火)

天候:晴れ 温度:内19°C 外7°C 湿度:50% 風:微風

放射線量:0.10 μ Sv/h:持参線量計 palmRAD Dosimeter Model 1621M (BNC)

食事:朝:豚汁、ごはん

昼:カレー、ラーメン

夜:ご飯、生姜焼き、ナス炒め、野菜炒め

氏名:原田 生知(薬剤師)

体調:良好

行動日誌

5:00 起床。昨夜は地震がなかったようだ。昨日一日降り続いた雨も朝には上がっていた。

5:30 県立大槌病院仮設工事状況の確認を兼ねて長谷川理学療法士と早朝散歩。

空気は冷たいが昨夜来の強い風は治まっていたため片道25分、往復50分快適であった。大槌町に来て以来雨が続き、気温も低かったため、心配されていた悪臭はない。散歩中に長谷川理学療法士から避難所内住民の健康調査の結果を教えていただいた。(理学療法士の皆さんは保健師チームと連携し、高校避難所内を巡回している。)

高血圧傾向を示す方が多いとのこと。救護所でも高血圧患者が目立つが、受診していない住民もまだまだいるようだ。

6:30 朝食。昨夜の豚汁と差し入れで頂いたホイコーローとご飯。美味。

ミーティングも兼ね本日の行動を確認。雨が続いたため外回りの際は危険地帯を避け、必ず2名以上で行動することを伝達。

8:00~8:20 清掃

8:30 救護所開錠と診療準備。

8:50 診療開始。

3~4人待合室に待機していたため早めの診療開始となった。本日は五戸薬剤師に看護師業務サポートを指示した。慣れない業務に奮闘してもらった。問診、カルテ検索、問診内容の伝達と忙しいがきっと将来役に立つと思う。

私は調剤、処方せん記載サポート。基本的に救護所外処方が多いため、とにかく手書きの連続だった。

村岡医師より「今日は薬剤師大活躍だね」と労いの言葉があった。とにかく書き続けていたので忙しそうに見えたようだ。愛知県保健師チームの方が長谷川理学療法士から借りた血圧計を返しに来た際、「前任チームから半袖で大丈夫と言われてきたが結構寒いですね」と柔らかい響きの名古屋弁での感想。確かに愛知から来たらこの季節、この寒さは予想外だろう。

11:50 午前診療終了。

10:30 以降は患者が途切れた。しかし、終了間際の 11:20 頃から再び受診者があり、終了時間が遅くなった。

12:20 昼食。葛西総務による特製カレーライス。村岡医師の絶賛を受ける。

更に避難所本部三浦さんより昼食の炊き出しラーメンはいかがですかとお誘いがあり、ありがたく頂戴した。東京の給食会社によるラーメンの炊き出しだった。

昼食時間に、弊社、工藤取締役と黒滝さんの訪問があった。「緑の提案」説明を受けた。

昼食が終わり歯を磨いていると、校庭に数台の車が到着。そろそろと若い人が降りて、校舎の窓から見ている生徒に手を振りながら第二体育館に入っていった。誰？芸能人か？先週、大槌は芸能人ラッシュだったが、我々チームが入ってからは音沙汰なしだった。待望？の誰かが来たようだ。

13:00 午後診療開始。

避難所本部三浦さんに「誰か来たの？」と聞いたところJリーガーの小笠原満男選手とのこと。小笠原選手は地元岩手出身。高校生らが盛り上がる中、私は勤務中のため、救護所前廊下を通過する気配のみで、見ることはできなかった(泣)。

午後の診療が一段落したのを見計らい、五戸薬剤師に大槌町内を視察してもらった。救護所内活動だけでは被災地の悲惨さが実感しにくいいため間近で体験し、被災者の気持ちを少しでも自分のものとして感じてきてほしい。

16:20 午後診療終了。

慢性疾患処方が多かった。複数の受診者より「今日(5月31日)でここ(大槌高校救護所)も終わるのだろうと思って、最後に薬をもらいに来た」との声を聞く。救護所は6月上旬まで開いていること、地元の医療機関も従来通り再開したことを説明。なかには引越先が釜石になるので、かかりつけ医に通院予定なしの方も複数あった。震災による生活環境の変化の一つだ。

本日の釜石カンファレンスには五戸薬剤師、三上総務が出席。私は午後診療の残務整理で17:00に業務終了。

18:40 夕食。葛西総務による生姜焼き他。美味しく頂く。

20:30 避難所本部より、本日午後、発熱で受診した小児患者の熱が下がらないため

水枕ありますかとの相談があった。長谷川理学療法士とお母さんに話を聞いたところ、熱が38℃前後でなかなか下がらないとのこと。

午後に処方された解熱剤(カロナール)飲ませましたか？と聞いたところ、まだ飲ませていないとのこと。本人は熱があり少し食欲はないが、水分補給、顔色ともに問題なしと

のことでコロナール服用させ様子を見るようアドバイス。

長谷川理学療法士が冷却シートを救護所で探してきてくれたところに、割と元気そうにお子さんがお母さんに駆け寄る姿があり、一安心した。

発熱相談終了後、避難所住民の佐々木さんより喉の不調と車いすの不具合に関する相談を受けた。車いす生活のため外出する機会が全くないとのこと。明日保健師チームに相談することにした。

本日は中年男子の車トークで大いに盛り上がった。皆、車大好き。五戸薬剤師は少し気圧され気味だった。

22:40 就寝。

就寝前に久々の揺れ、地震があった。村上専務より安否のメールあった。隊員の無事を返信。

連絡事項

長谷川理学療法士より県立大槌病院仮設診療所のオープンが6月13日頃にずれ込むことになったとの情報があった。（*その後の確認では6月21日とのこと）

長谷川理学療法士の大学時代の先輩が大槌病院に勤務しており、大槌病院小槌神社仮設診療所を訪問した際に入手した情報だ。機材搬入の遅れが原因とのこと。ちなみに釜石市災害対策本部会議（釜石カンファレンス）ではそのような連絡はなかった。大槌町と釜石市の心理的距離間による連携不足もあるだろうか。

氏名:五戸 貴紀(薬剤師)

体調:良好

行動日誌

4:30 起床 早く目が覚めて、レポートを作成

5:30 他の方たちも、起床。診療まで時間があつたので、
原田薬剤師、長谷川理学療法士は6月1日の開院予定の仮設診療所を視察。
三上・葛西総務担当と五戸は待機。

5:55 OTC 救急箱の在庫確認。

昨日の使用者状況に加え、ジギナ顆粒の使用者が1名増えた。

天候が悪く、体調を崩す方がいたようだ。今後も症状が悪化するようなことがあれば、
遠慮なく救護所を受診するように勧めた。

6:30 朝食(ごはん、豚汁、きゅうりの漬物)

8:00 大槌高校周辺を三上・葛西総務担当とともに視察。大槌高校がある丘の下には、
津波にのまれた家屋がたくさんあり、海から離れた場所なのに、被害が大きいこと
に驚いた。

風は冷たく、周辺の臭いは気にならなかった。

9:00 午前診療開始

一気に数人の患者が受診に訪れ、慌ただしい調剤業務となった。

12:00 午前診療終了。12時ギリギリまで診療が続いた。

昼食(カレー、避難所で炊き出しのラーメンもいただいた。)

13:00 午後診療開始

昨日は大雨だったが、雲が徐々になくなり、晴れてきた。

14:00 村岡医師の許可を得て、大槌町内視察。

・大槌町港付近

鼻を刺すようなひどい臭いがした。堤防より高い瓦礫の山の中、警察の捜索
活動と自衛隊による瓦礫の撤去作業が行われていた。

川沿いにはたくさんのうみねこが、腐乱した魚を餌に群がっていた。

・城山公園

高台から大槌町の港を見ると、津波がグネグネ曲がるように町に
入って来て襲った様子がよくわかった。一気に恐怖を感じた。

・吉里吉里地区

今でも海岸の波がものすごく大きかった。

15:30 大槌高校に帰着

16:00 午後診療終了

17:00 釜石カンファレンス参加(村岡医師、長谷川理学療法士、五戸が参加)

①秋田県、沖縄支援チームは今日で終了、撤退。

②世界の医療団が各避難所を視察した。

(大槌高校では救護所前で高校生1名の診察が行われた。)

③中田薬局 中田薬剤師より

多くのOTCを薬剤師会で保管しているが、管理が難しい。

避難者へのOTC提供は、既往歴、アレルギー歴等を含めた、患者情報を聴取し、情報提供すること。

カンファレンス終了後、入浴。

19:00 夕食(ごはん、しょうが焼、野菜炒め、ナス炒め、トマト、キュウリ)

20:10 熱を出した小児のお母さんが相談にきた。元気で動き回っていたため、冷却シートで様子を見ることになった。

22:00 就寝

氏名:三上洋一(総務)

体調:良好

行動日誌

5:30起床

6:30朝食

8:00散歩

9:00診療開始

長谷川理学療法士と町内へ

買い出し

10:45昼食準備

12:00昼食

14:00町内巡回、五戸薬剤師同行

16:30釜石カンファレンスへ(五戸薬剤師、長谷川理学療法士と三上)

19:00夕食

本日午後から晴れ間が見えてきた。

昨日は雨で出歩く人はいなかったが、瓦礫の中を何か探している方がいた。

3か月近く経つが、ずっと探し続けているのだろうか。

氏名:葛西 豊誠(総務)

体調:良好

行動日誌

5:30 起床

6:30 朝食

8:00 散歩

9:00 診療開始 長谷川理学療法士と町内巡回

10:45 昼食準備

12:00 昼食

14:00 町内巡回 三上、五戸薬剤師

16:00 夕食準備開始

19:00 夕食

大槌町浄化センターを視察

河川近くの浄化センター周辺は、瓦礫もすべて取り除かれ、河川にあった瓦礫もほとんどなくなっていた。すぐ近くで自衛隊が活動していた。

河川を挟んだ住宅地でも、瓦礫撤去が進んでいたが、後には、田んぼくらいの水たまりが何カ所もできていた。

1週間前は草が何も生えていなかったところが雑草で緑になっていた。

雑草はたくましい。明日もがんばろう。